

令和3年度

呉自社商品開発協議会

KIT21 (Kure Innovation Team 21st Century)

総会資料

スローガン

「変革」

日時・場所 書面審議による

目 次

【総 会】

1. 議事

① 第1議案	令和2年度事業報告	・・・・・・・・1
② 第2議案	令和2年度会計報告及び監査報告	・・・・・・・・2
③ 第3議案	令和3年度事業計画(案)	・・・・・・・・3
④ 第4議案	令和3年度収支予算(案)	・・・・・・・・5
⑤ 第5議案	会則の改正(案)	・・・・・・・・6

【令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画】

別冊資料参照

令和2年度事業報告

1. 概況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染が国内も含め、全世界に蔓延し、呉市内においても多くの会員企業が影響を受け、苦戦を強いられている。こうした厳しい経営環境の下、コロナ禍による活動の制限があり、十分な活動ができない状況であった。この中で、20周年記念行事の延期を決定したが、研究開発等を継続的に取り組み、新商品・新技術の開発に努めてきた。

また、令和2年度は組織を見直し、令和元年度まで設置していた「環境・エネルギー企画」「少子高齢化・福祉企画」「広報企画」「先進企画」の4つのグループを廃止した。

さらに、7月まで役員会と企画会議(※1)を合同で実施していたが、9月以降、役員会と企画会議を別々に開催し、企画会議で付議された次年度計画案、予算案及び総会原案について役員会にて審議し、総会で決定することとした。

今後は、KIT21の活動の活性化に向けた取り組みについて検討し、令和3年度内に新組織を決定して、令和4年度より発足する予定である。

設立10周年記念事業としてはじめた『みんなの夢・アイデアコンテスト』は、11回目の開催を迎えた。コロナ禍の中、呉市内外から応募いただいたアイデア件数は過去最高の昨年度(※2)と同レベルの1,860件に上った。なお、令和2年度はコロナ禍の影響により、企業への協賛依頼を行わず、広島銀行・呉信用金庫・もみじ銀行よりいただいた協賛金と、昨年度の繰越金を使用し開催した。その為、次年度への繰越金は数万円しかなく、令和3年度は企業への協賛金を別途格別にお問い合わせする予定である。会員企業・グループからの賞の提供は、試作賞2件、スポンサー賞2件となった。地域や企業の活性化、人材育成につながる大変有意義な事業となっている。

(※1) 企画会議参加者：会長、副会長、企画委員2名、夢コン実行委員長

(※2) みんなの夢・アイデアコンテスト 昨年度(2020年)応募総数 1,986件

2. 会員の動向

令和2年度3月末日時点： 101会員 (入会：2 退会：9)

(参考)令和元年度末時点： 108会員

3. 全体会事業

- (1) 総会
- (2) 企画会議、役員会
- (3) みんなの夢・アイデアコンテスト
- (4) グループ活動支援補助事業

4. グループ活動

- | | |
|------------------------|----------------|
| (1) 医療・福祉環境・システム開発グループ | (4) IOE活用グループ |
| (2) 営業開発研究グループ | (5) 検査装置研究グループ |
| (3) 二枚貝開殻装置開発グループ | (6) 新規事業開拓グループ |

令和2年度会計報告及び監査報告

令和3年度総会
第2号議案

1 会計報告

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備考
年会費	540,000	525,000	▲ 15,000	令和2年度会費:505,000円 過年度分会費:20,000円
入会金	50,000	10,000	▲ 40,000	1社分(1社10,000円)
前年度繰越金	1,465,630	1,465,630	0	令和元年度からの繰越
雑収入	17	20,000	19,983	広島県異業種交流連絡協議会解散に伴う残余財産戻入(19,977円)、預金利息(23円)等
計	2,055,647	2,020,630	▲ 35,017	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A-B)	備考
会議費	50,000	0	50,000	総会・企画委員会・役員会等
企画事業費	250,000	0	250,000	広報企画, 先進企画, 少子高齢化・福祉企画, 環境・エネルギー企画 計4企画の廃止
旅費	10,000	0	10,000	
消耗品費	100,000	0	100,000	
通信費	81,000	80,198	802	Zoomプロ1ライセンス(1年)28,160円, 書面審議郵送代 8,988円, 他切手等郵送代31,962円, 等
負担金	20,000	0	20,000	広島県異業種交流会連絡協議会年会費(解散)
補助金	240,000	240,000	0	グループ活動支援補助金(40,000円×6グループ)
積立金	100,000	100,000	0	
印刷製本費	37,500	37,294	206	総会資料 印刷製本代及び封筒代
雑費	1,500	1,100	400	振込手数料
計	890,000	458,592	431,408	

【収入の部-支出の部の差額】

(単位:円)

繰越金	1,562,038	令和3年度へ繰越
-----	-----------	----------

【周年事業積立金積立状況】

(単位:円)

	年度別積立状況	累計	備考
平成23~令和元年度	—	1,000,000	20周年記念事業用(呉氏ポスト設置費30万円)及び25周年記念祝賀会用(70万円)
令和2年度	100,000	100,000	30周年記念事業用

2 監査報告

上記会計報告について、通帳及び領収書等の関係書類に照らし合わせ、適正に処理されているものと認めます。


令和3年4月16日

監査委員

朝日進 

令和3年4月16日

監査委員

白鷹常和 

令和3年度事業計画(案)

呉自社商品開発協議会は、平成12年12月発足以来、会員相互の情報・技術を融合し、共同開発による自社商品開発の推進、並びに活性化と発展を図るとともに、地域社会に貢献することを目的として活動をし、本年度で20年の節目を迎えることとなった。

中華人民共和国湖北省武漢市において、一昨年12月以降、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が報告されて以来、国内も含め、全世界に蔓延し、東京オリンピックも今年に延期されるなど、全世界が大混乱に陥っている。日本経済の発展に向けて非常に厳しい状況が続く中で、更に、呉市の大企業である日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の休止発表、三菱パワー株式会社呉事業所のボイラー製造部門が長崎地区に集約されるというニュースが今年2月初旬に発表されている。呉市にはその他、少子高齢化、自然災害の脅威、新型コロナウイルスの影響など多様な課題が山積している。

呉市を取り巻く環境は非常に厳しく、いま一度原点を振り返り、より一層の知識習得、情報発信、意見交換、連携に取組み、新商品開発に繋がる各事業を推進し、事業化を目指すとともに、次世代の社会の在り方に「何か」を示せる新たな取組みを開始する。

令和3年度のスローガンを、本協議会の再編を検討し、会員企業間の結束を深めるとともに、企業活性化を目指して「**変革**」とし、人、情報、経験、技術、時間、お金等あらゆる資源を活用し、新しい価値の創造を目指し、実践していく。

1. 重点事業方針

- (1) 産学官及び支援団体と会員の連携による自社商品事業化を促進する。
- (2) 事業化を目的とした新商品・新技術の開発力を強化する。
- (3) 新連携へ向けて、より幅広い業種の会員が参加し、大学・研究機関等と相互理解・交流を深めることで、新しい価値の創造の実現を促進する。
- (4) 会員企業の持っている技術をお互いに理解し、産々連携で結束を深め、会員企業の発展に寄与できるようにする。
- (5) 本協議会の活性化を目指し、組織の再編を検討する。
- (6) 呉地域の強み、工業、水産、農業、観光を融合させた価値創造の実現に挑戦する。
- (7) 会の活動情報、会員の企業・活動情報を会内外に広く発信する。
(リーフレット、ホームページ (<http://checkure.jp/tr/kit21/>) の積極的活用)

2. 全体会事業

- (1) 総会
- (2) 企画会議・役員会：時代のニーズに合った企画を推進する。
- (3) 20周年記念事業の実施（呉市ポストの設置）
- (4) グループ活動に対する財政的支援事業の実施
- (5) 「みんなの夢・アイデアコンテスト」の実施
・試作品(試作賞受賞のアイデア)の作成から商品化までを目指す。
- (6) その他

3. 役員会

本会の設置目的を効率的に達成するため、必要に応じ会長が企画会議・運営会議を招集し、各種事業の企画・推進を図る。

4. グループ活動

研修グループは研修等を介して自社商品開発を推進すると共に実践グループを目指す。また、実践グループは具体的な商品及び技術開発に取り組む。

(1) 実践グループ

*IOE 活用グループ

*医療・福祉環境・システム開発グループ

*検査装置研究グループ

*二枚貝開殻装置開発グループ

(2) 研修グループ

*営業開発研究グループ

*新規事業開拓グループ

令和3年度収支予算(案)

【収入の部】

(単位:円)

項目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A) - (B)	備考
年会費	540,000	540,000	0	(令和2年度:103会員)+新規入会5会員
入会金	50,000	50,000	0	5社分(1社10,000円)
繰越金	1,562,038	1,465,630	96,408	令和2年度からの繰越
雑収入	23	17	6	預金利息等
計	2,152,061	2,055,647	96,414	

【支出の部】

(単位:円)

項目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A) - (B)	備考
会議費	50,000	50,000	0	総会・企画委員会・役員会等
企画事業費	260,000	250,000	10,000	講演会2回(講師料:70,000円×2回) (業務委託費:Zoom設定+Youtube配信60,000円×2回)
旅費	10,000	10,000	0	
消耗品費	30,000	100,000	▲70,000	
通信費	50,000	20,000	30,000	通信運搬料等(年会費請求書郵送代等)2,000円 Zoomプロ1ライセンス(1年)28,160円
負担金	0	20,000	▲20,000	広島県異業種交流連絡協議会年会費(令和2年9月30日をもって解散)
補助金	240,000	240,000	0	グループ活動支援補助金(40,000円×6グループ)
積立金	100,000	100,000	0	
予備費	100,000	100,000	0	
計	840,000	890,000	▲50,000	

【収入の部-支出の部の差額】

(単位:円)

繰越金	1,312,061	令和4年度へ繰越
-----	-----------	----------

【30周年事業積立金積立状況及び予定】

(単位:円)

	年度別積立状況	累計	備考
令和2年度	100,000	100,000	※20周年事業積立金残1,000,000円
令和3年度	100,000	200,000	
令和4年度	100,000	300,000	
令和5年度	100,000	400,000	
令和6年度	100,000	500,000	
令和7年度	100,000	600,000	
令和8年度	100,000	700,000	
令和9年度	100,000	800,000	
令和10年度	100,000	900,000	
令和11年度	100,000	1,000,000	

会則の改定(案)

<p>(役員)</p> <p>第5条 本会には、次のとおり役員を置く。 …(省略)…</p> <p>3 役員職務 …(省略)…</p> <p>(3) 企画委員及び運営委員は、各委員会を通じて本会の企画、運営にあたる。 …(省略)…</p>	<p>(役員)</p> <p>第5条 本会には、次のとおり役員を置く。 …(省略)…</p> <p>3 役員職務 …(省略)…</p> <p>(3) 企画委員及び運営委員は、各<u>会議</u>を通じて本会の企画、運営にあたる。 …(省略)…</p>
<p>(会議)</p> <p>第6条 会議は総会、役員会、企画委員会、運営委員会、夢コン実行委員会とする。</p> <p>(1) 総会 …(省略)…</p> <p>ウ 年間事業の計画・予算等について審議・決定をする。</p> <p>(2) 役員会</p> <p>ア 会長が必要に応じて役員を招集し、議長となる。</p> <p>イ 企画会議から付議された次年度計画案、予算案及び総会原案について審議・決定をする。</p> <p>ウ 決定された次年度計画が円滑に執行されるよう業務分掌し各事業の管理運営を行う。</p> <p>エ 各グループ活動の進捗状況を把握し活動が円滑に行われるよう支援する。</p> <p>(3) 企画会議</p> <p>ア 会長が必要に応じて企画委員、夢コン実行委員長を招集し議長となる。</p> <p>イ 企画会議は、本会の活動を円滑に行うため、2月末までに次年度事業計画案、予算及び総会案などの作成に関し審議する。</p> <p>(4) 夢コン実行委員会</p> <p>① 夢コン実行委員会は夢コン実行委員長が招集し議長となる。</p> <p>② 夢コンが目的に沿って円滑に行えるよう企画、管理、運営する。</p>	<p>(会議)</p> <p>第6条 会議は総会、役員会、<u>企画会議</u>、<u>運営会議</u>、<u>夢コン会議</u>とする。</p> <p>1. 総会 …(省略)…</p> <p>ウ 年間事業の計画・予算等について審議・決定をする。</p> <p><u>エ 総会を開催できない特別な理由が生じた場合、役員会の決定をもって総会の仮決定とし、会の運営を継続する事が出来る。早い時期に総会を開催し本審議、本決定する。</u></p> <p>(2) 役員会</p> <p>ア 会長が必要に応じて役員を招集し、議長となる。</p> <p>イ 企画会議から付議された次年度計画案、予算案及び総会原案について審議・決定をする。</p> <p>ウ <u>各グループ活動の進捗状況を把握し活動が円滑に行われるよう支援する。</u></p> <p>(3) 企画会議</p> <p>ア 会長が必要に応じて企画委員、夢コン実行委員長を招集し議長となる。</p> <p>イ 企画会議は、本会の<u>目的</u>を円滑に達成するため、2月末までに次年度事業計画案、予算及び総会案などの作成に関し審議する。</p> <p>(4) <u>運営会議</u></p> <p><u>ア 会長が必要に応じて運営委員を招集し議長となる。</u></p> <p><u>イ 運営会議は、グループ活動の進捗状況を把握し、事業計画が円滑に執行されるよう業務分掌し各事業の管理運営を行う。</u></p> <p>(5) <u>夢コン会議</u></p> <p><u>ア 夢コン実行委員長が招集し議長となる。</u></p> <p><u>イ 夢コンが目的に沿って円滑に執行されるよう企画、管理、運営する。</u></p> <p><u>(6) 各会議は審議、決定を必要に応じて電磁的方法に変えることができる。</u></p>

<p>(グループ)</p> <p>第7条 本会の事業を推進するため、会員によりグループを組織する。</p> <p>(1) グループの分類</p> <p>活動の目的・テーマにより実践グループ及び研修グループに分類する。</p> <p>① 実践グループ：具体的な商品及び技術の開発に取り組む。</p> <p>② 研修グループ：研修等を実施し、自社商品開発を推進、実践グループを目指す。</p> <p>(2) 結成，解散，参加</p> <p>① 会員は自由に結成，解散を行える。</p> <p>② 結成，解散は速やかに会長へ文書で届け出ると共に、届け出の内容を会員に通知する。</p> <p>③ 会員は、自由に重複して複数グループに参加することができる。</p> <p>(3) 代表，活動など</p> <p>① グループ代表者はグループ参加会員の互選による。</p> <p>② グループへの加入脱退，その他運営方法はグループ員で定め，活動経費はグループ員が負担する。</p>	<p>(グループ)</p> <p>第7条 本会の<u>目的を達成</u>するため、会員によりグループを組織する。</p> <p>(1) グループの分類</p> <p>活動の目的・テーマにより実践グループ及び研修グループに分類する。</p> <p><u>ア</u> 実践グループ：具体的な商品及び技術の開発に取り組む。</p> <p><u>イ</u> 研修グループ：研修等を実施し、自社商品開発を推進、実践グループを目指す。</p> <p>(2) 結成，解散，参加</p> <p><u>ア</u> 会員は自由に結成，解散を行える。</p> <p><u>イ</u> 結成，解散は速やかに会長へ文書で届け出ると共に、届け出の内容を会員に通知する。</p> <p><u>ウ</u> 会員は、自由に重複して複数グループに参加することができる。</p> <p>(3) 代表，活動など</p> <p><u>ア</u> グループ代表者はグループ参加会員の互選による。</p> <p><u>イ</u> グループへの加入脱退，その他運営方法はグループ員で定め，活動経費はグループ員が負担する。</p>
<p>(その他)</p> <p>第13条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、総会及び役員会において決定する。</p> <p>…(省略)…</p> <p>付 則</p> <p>この会則は、令和2年5月21日から施行する。</p>	<p>(その他)</p> <p>第13条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、総会及び役員会において決定する。</p> <p>…(省略)…</p> <p>付 則</p> <p>この会則は、令和2年5月21日から施行する。</p> <p><u>付 則</u></p> <p><u>この会則は、令和3年5月21日から施行する。</u></p>